

ProVisionaire Design for Win and Firmware 主なアップデート内容

V2.0.0

[ProVisionaire Design V2.0.0]

新機能

- NEXO シグナルプロセッサ「DME10」に対応しました。
- オーディオインターフェース「Rio1608-D3/Rio3224-D3」に対応しました。
- DME7 で以下の機能を追加しました。
 - Parameter Link Group
 - Temporary Link Group

改善点

- DME7 の External Event Component で以下の改善をしました。
 - TCP セッションの維持時間が指定可能
 - 改行コマンドを入力するためのボタンを追加

修正した不具合

- 一部の OS 言語において、数値入力時に小数点としてカンマが使用可能、かつこれを用いて入力した場合に値が正常に反映されない不具合を修正しました。
そのほか軽微の不具合を修正しました。

[NEXO DME10 V2.00]

新機能

- ProVisionaire Design (V2.0.0) に対応しました。
※ NEXO DME10 のファームウェアバージョンが V1.00 の場合、必ずバージョンアップを実施して

ください。

バージョンの確認、更新は ProVisionaire Design をご使用ください。

[DME7 V2.00]

新機能

- AFC Image に対応しました。
- Parameter Link 機能を追加しました。

改善点

- Dante ポートからも ProVisionaire Design を接続できるようにしました。

上記に伴い、DME Control Port を DME Control Port1 に、Device Control Port を DME Control Port2 に名称変更しました。

- Component 数の上限を合計 1000 までに拡大しました。

Audio Component 数の上限を 500 まで、Control Component 数の上限を 500 まで、計 1000 個までとなります。

V1.3.0

[PC-D/DI V1.1.0]

新機能

- コントロール回線と Dante 回線を混合するか分離するかの選択が可能になり、「Secondary Port」設定と合わせて 4 種類のネットワークシステムを選択できるようになりました。
- CHR15M、CHR12 のスピーカーデータを追加しました。

仕様変更

- 「MASTER」の文字列を「LEADER」に変更しました。

[MTX3/MTX5-D/MRX7-D V4.21]

修正した不具合

- External Events 機能で 3rd Party 機器を制御できないことがある不具合を修正しました。

[VXL1-16P V2.8.0]

修正した不具合

- VXL1-16P を AES67 規格でパッチした状態で VXL1-16P を再起動すると、パッチが消えてしまうことがある問題を修正しました。

[DZR-D/DXS XLF-D V1.5.0/V1.5.1]

新機能

- 初期化の際にネットワーク設定やプリセットを残すことができるようになりました。

仕様変更

- UTILITY > DEVICE SETUP 画面にある「DELAY ALIGNMENT」の名称を「HW DELAY ALIGN.」に変更しました。

[ProVisionaire Design V1.3.0]

新機能

- 以下のモデルに対応しました。
 - VXC2P
 - DZR Series、DZR315-D、DZR15-D、DZR12-D、DZR10-D
 - DXS-XLF Series、DXS18XLF-D、DXS15XLF-D
- DME7/MRX7-D/MTX5-D/MTX3/PC シリーズの Speaker Processor コンポーネントに以下の Library を追加しました。
 - CHR15M
 - CHR12
- MCP1 に以下のモデルに対応しました。
 - VXC2P

修正した不具合

- MRX7-D の Slot コンポーネントで MY4-AEC, MY8-AE96S を選択したとき、Properties で Sampling Rate Converter を編集できるようにしました。
- そのほか軽微な不具合を修正しました。

V1.2.0

[DME7 V1.20]

改善点

- DSP リソースの使用効率を改善しました。

修正した不具合

- コンパイルに関する軽微な不具合を修正しました。

[MCP1 V5.01]

修正した不具合

- MCP1 からデジタルミキサーをリモート制御するとき、Unit ID と Console ID が異なっても制御ができてしまうことがある不具合を修正しました。

[ProVisionaire Design V1.2.0]

改善点

- DME7 コンパイラを改善しました。

修正した不具合

- MRX7-D を「From Device」で機器と同期したとき、Parameter Link Group の設定が復元されない不具合を修正しました。
- MRX7-D で”Snapshot”の「Fade Time」の設定が無効になっている不具合を修正しました。
- アラート情報に記載されている URL が無効になっている不具合を修正しました。
- MCP1 で TF、TF-RACK を複数台追加できない不具合を修正しました。
- MRX7-D の「Dugan Automixer」コンポーネントでの Group Mix Out から音声が出力されないことがある不具合を修正しました。

- MRX7-D の「Room Combiner plus Automixer」コンポーネントで選択した入力「BGM○」と RoomOut 内の「BGM○」が一致しない不具合を修正しました。
- MRX7-D の「Parameter Link Group」名称に全角文字が使われているとき、DCP などに Link Group のメインフェーダーやボタンをアサインできない不具合を修正しました。
- その他軽微な不具合を修正しました。

V1.0.1-2

[DME7 V1.03]

改善点

- オーディオ用クロックの波形品位を改善しました。
ファームウェアアップデートには 15 分程度掛かります。アップデートが完了するまで、本体の電源を切らないでください。

[PC-D Series V1.0.6]

改善点

- 使用部品の変更に対応しました。
新規部品に対応するため、PC-D/DI シリーズの起動時間が延長されます。
このバージョンは変更前に生産された製品にも適用可能です。

[ProVisionaire Design V1.0.1]

- 新機能、修正などはありません。

V1.0.1

[ProVisionaire Design V1.0.1]

修正した不具合

- MTX3, MTX5-D, EXi8, Exo8 のエディターでレベルメーターが動かないことがある不具合を修正しました。

- DCP のスイッチに[MTX Source Select]>Input Ch Send ON をアサインし、機器にデータを送信したのち、"from Device"でシンクロナイゼーションを実行すると設定が消えてしまう不具合を修正しました。
- GPI Input ダイアログにおいて、[MTX Level], [MTX Send Level]をアサインしたとき、Lower Limit と Upper Limit が設定できない不具合を修正しました。

[DME7 V1.02]

修正した不具合

- 本体の初期化を実行したとき、“Dante 設定を初期化する” 設定になっているにも関わらず、Dante の設定が初期化されない不具合を修正しました。

V1.0.0

[DME7 V1.01]

修正した不具合

- Notch FBS コンポーネントにおいて、効果がかかりにくい不具合を修正しました。
- 機器に SD カードがセットされていないとき、または指定したファイルが再生されないときのリモートプロトコルコマンドの応答メッセージを修正しました。
 - event PROC:AudioPlayerTransport operation=play
 - event PROC:AudioPlayerTransport operation=stop
 - event PROC:AudioPlayerTransport operation=next
 - event PROC:AudioPlayerTransport operation=prev
- リモートプロトコルコマンド:mtrstart で Matrix Mixer コンポーネントの 151 チャンネル以上のメーターデータを取得できない不具合を修正しました。
- 以下のリモートプロトコルコマンドで SD カードのルートディレクトリを操作できない不具合を修正しました。
 - event PROC:AudioPlayerTransport operation=play

- event PROC:AudioPlayerTransport operation=stop
- event PROC:AudioPlayerTransport operation=next
- event PROC:AudioPlayerTransport operation=prev
- また、ルートディレクトリを再生中に曲情報を取得するコマンド"event PROC:AudioPlayerGetCurrentSong"の応答メッセージを修正しました。